

平成 31 年度 事業計画

はじめに

高齢期の経済的安定をどのように図るか社会的な課題になっています。足りなければ何らかの手段で収入を得なければなりません。とはいえ、現役時代と同じように職を探して働くことができる高齢者は少数です。センターは、高齢者に「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な就業」を提供する組織体であります。多様な形態での高年齢者の就業機会を確保し、安全・安心な事業を実施することによって、福祉向上と地域活性化に貢献できるよう精進いたします。保育園や幼稚園などで、草刈り、窓ふきなどの「ボランティア活動」や「うどん作り教室」などの独自事業も引き続き行います。事業規模の拡大は容易ではない中、昨年度に締結した空き家の適正管理のための協定を確実なものにするため、町と相互に連携・協力し、町内の空き家等の適切な管理を積極的に進めてまいります。介護予防・日常生活支援の事業（通称 シルバーえぷろん）における生活支援サービスをさらに充実させます。これからは「いつになっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けたい」そんな思いを支え合うサポーターを目指し、介護等の生活支援が一体的に提供されるケアシステムの一員として参画いたします。雇用延長が義務付けられ、担い手が減っている現状のなか安定的な財政運営には、会員の入会促進による人手の確保と就業機会の拡大は必須です。意欲と能力のある高齢者が、知識と経験を生かし社会の支え手として活躍できるよう、従来の請負のみならず派遣事業の促進による就業機会と会員拡大に努めてまいります。さらなる経費の削減を図ることは基より、皆様方の理解と協力を得、愛され・頼りにされ誰もが仕事をお願いして良かった、入会して良かったと感謝され、親しまれるシルバー人材センターを目指してまいります。

1. 就業に関する情報の収集と提供

センターに活力を与え発展する源として会員の増加と就業の場の拡大が必要不可欠であるため次の事業を実施します。

- (1) 兵庫県、稲美町、播磨町、全国シルバー人材センター事業協会、兵庫県シルバー人材センター協会その他関係団体等を通じて情報を収集し会員へ提供

- (2) 一般家庭、民間事業所、公共団体等からの就業に関する情報を収集
- (3) 特色ある記事の掲載や、多く会員からの寄稿を取り入れるなど内容を充実した会報紙「シルバーだより」を年2回発行し、稲美町・播磨町内の全戸に配布し情報の発信を行い、会員の募集と仕事の確保
- (4) 事務局通信を毎月発行しホットな情報を提供

2. 就業相談等の実施

地域における働く意欲のある高齢者に適正な就業や能力向上のための事業を実施します。

- (1) 入会説明会等を通じて入会の促進と適正就業相談業務を実施
- (2) 未就業会員を対象にミスマッチの解消を図るとともに随時の就業相談を実施

3. 就業機会の開拓及び提供

センターの趣旨及び事業の目的や内容などの周知を図り行政機関や民間事業所各方面に理解を得ながら仕事の開拓に努めます。

- (1) 一般家庭、民間事業所、公共団体等への適正就業の周知など就業開拓を実施
- (2) 独自事業の充実と新たな事業の取り組みについて、引き続き調査、研究を行うとともに可能な事業から取り組み就業機会を拡大
- (3) 常にワークシェアリング・ローテーションに組み込み、基本理念とする「共働、共助」の具現化に努め「公平な就業機会」を確保
- (4) 掲示板等を活用して、積極的に就業情報を提供
- (5) 会員一人ひとりが就業開拓員として、身近なところから就業を拡大
- (6) 退会会員の減少を図るため、高齢会員等の就業のあり方や新たな会員制度などの調査・検討
- (7) 介護予防・日常生活支援等の事業（通称 **シルバーえぷろん**）における生活支援サービスに取り組み、就業機会を拡大
- (8) 空き家の適正管理の促進に関する協定の締結に伴い、町と相互に連携・協力し、①空き家の目視点検、②除草、③清掃、④植木の剪定など会員のノウハウを発揮し、空き家等の適切な管理を進めることにより、良好な生活環境の保全及び安全で安心な「まちづくり」の推進に寄与

4. シルバー派遣事業の実施

(公社) 兵庫県シルバー人材センター協会が実施する一般労働者派遣事業の実施事業所として高年

年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する会員にシルバー派遣事業を実施します。

- (1) 行政機関など各方面に本事業の趣旨等を説明し、理解を求め就業機会を拡大

5 有料職業紹介事業

(公社)兵庫県シルバー人材センター協会が実施する有料職業紹介事業の実施事業所として就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高齢者に職業紹介事業を実施します。

- (1) 事案毎に、適切・確実な有料職業紹介を実施

6. 技能研修及び講習会の実施

親切・丁寧な仕事は、センターの事業推進にはなによりも大切なことで会員のマナーや技能の向上が必要であり、引き続き講習会等の開催に努め充実を図ります。

- (1) 就業先でのマナーによるトラブルの未然防止を図るため、マナー向上に係る講習会の開催
- (2) 会員の技能の向上及び就業意欲の高揚を図るため、技能研修会等の開催
- (3) 就業時に就業マナー等について、発注者から苦情等があった場合は、即、実情を調査するとともに、納得できる適切な対応をより速やかに実施
- (4) 介護予防・日常生活支援サポーター養成研修に参加し、高齢者の介護予防や生活支援に関わる基礎知識を向上

7. 安全・適正就業の推進

安全・適正就業推進委員会の充実と会員の安全・適正就業の推進に努めます。

- (1) 会員の就業中、就業途上における事故等の発生を防ぐ取り組みの徹底
- (2) 会員の就業環境や就業状況を確認するため、安全・適正就業推進委員会委員による「安全パトロール」を実施
- (3) 安全就業の一層の推進を図るため、世話人による現場での内容確認の徹底と会員への周知を図り、危険と判断する就業は引き受けないなど安全な作業の実施
- (4) 交通安全意識を徹底するため、警察署の協力を得て、交通安全講習会を開催し、交通事故を起こさない事故に遭わない運動の展開
- (5) 会員の命を守る一環として、消防署の協力を得て、「救命講習会」・「AED」(自動体外式除細動

器)の取扱い講習会の開催

- (6) 就業中に交通事故を起こさない取り組みの一つとして、センターの自動車運転に係る会員の自動車運転適性検査の受講
- (7) 安全就業推進の運動として「安全標語」の募集とその活用

8. 普及啓発活動の推進

シルバー人材センターの仕組みや事業内容について未だによく理解が得られていない面があることから、各家庭や各種団体等に広く周知を図る事業を展開します。

- (1) 各家庭等にチラシなどを配布し、理事が中心となって会員の確保や就業の拡大
- (2) シルバー人材センターのPR活動の一環として、「夏休みこども勉強教室」や「絵画教室」など各種事業を継続して実施するほか、様々な取り組みの検討を行い可能なものから実施
- (3) 新たな就業の開拓や会員の募集を図り、常にホームページの充実を図り最新情報の提供
- (4) 新たな家事支援事業などの取り組みにあたっては、女性会員の拡大は不可欠であり、情報提供のため、女性会員による集会等を積極的に開催
- (5) 会員が有する様々な趣味や特技・能力などの再調査を行い、これらを生かした事業を展開

9. 事務事業等の見直し

センターの運営が厳しい状況となりつつあることから、引き続き事務事業の見直しを図り事務改善のひとつとして、会員が取扱可能な事務について順次会員の協力が得られるよう努め、会員・役員・職員が一体となって組織の充実発展に取り組みます。

- (1) 会員参画の部会・委員会を通じて積極的な事業運営を検討するとともに相互に連携

10. その他の事業

多様な形態での高齢者の就業機会を確保するため安全・安心な事業を推進し、会員の資質向上及び地域の方々に親しまれるセンターを目指し事業展開します。

- (1) 会員相互の親睦と連帯意識の高揚を図るため、日帰りバス旅行の実施
- (2) 会員に健康管理に関する情報の提供と“自分の命は自分で守る”をモットーに、健康診断等の受診の勧奨、健康講座の開催のほか、健康相談業務の推進
- (3) イベント等へ積極的に参加し独自事業の展示・即売のほか、センターのPRや会員の確保
- (4) 情報開示について、税理士による諸帳簿類の確認及び指導を受け、より適正化を図るとも

に個人情報の厳格化を徹底

- (5) 理事会の活性化を図り、理事による主体的な活動の実施
- (6) 専門委員会としての安全・適正就業推進委員会、広報委員会、総務委員会のほか支部理事会等を適宜開催
- (7) 地域貢献と啓発活動の一環として、数多くのボランティア活動を実施
- (8) 仕事の満足度について、発注者の意思・感想の把握など常に意識した取り組みを実施
- (9) センターの健全な運営・適正就業のため、調査及び研究の実施